



2022年3月期 第1四半期 連結決算説明資料

2021年7月30日

証券コード:6737

EIZO株式会社

注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の業績見通し、計画、方針、経営戦略、予定等、将来に関する記述が含まれています。これら将来に関する記述は、為替変動や需要変動、調達リスク、その他の既知・未知のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は“Q”を用いております。2022年3月期第1四半期は“21Q1”となります。

市場区分一覧

市場区分	使用用途・場所
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、CAD、商業施設、一般オフィス、ホームオフィス
ヘルスケア (HC)	診断・検査、治療・手術、医療IT
クリエイティブワーク (CW)	映像制作、3DCG、プロフォト、ハイアマチュアフォト、イラスト、デザイン、出版・印刷
V&S (Vertical & Specific)	社会インフラや産業機器で求められる多種多様な用途 航空管制、船舶、監視、MIL規格対応、その他産業用途(タッチモニター含む)
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発

本資料に関するお問合せ 担当：IR室 恵比寿(えびす) TEL：076-275-4121

1.2022年3月期第1四半期決算

2.業績の見通し / 事業上のトピック

3.参考資料

2022年3月期第1四半期 決算概要

増収増益

B&P・ヘルスケア・クリエイティブワーク堅調、アミューズメント大幅増収

- 半導体需給が逼迫する中、戦略的在庫保有による製品の安定供給が販売に貢献
 - B&P: 海外では、欧州を中心とした高いIT投資ニーズが継続し、堅調な販売
国内では、COVID-19の影響で後ろ倒しとなっていた法人の設備投資需要が復調
 - ヘルスケア: 海外では、診断用途向けの底堅い需要の継続に加え、内視鏡用途の販売が堅調
国内では、COVID-19による医療施設への立入制限の緩和に伴い、販売が持ち直し
 - アミューズメント: 厳しい市場環境が継続する中、新規則機への入替えが進んだことに加え、
20Q1に緊急事態宣言下での店舗休業により販売が減少した影響が重なり、
前年同期比で大きく増収
- 増収効果及び高付加価値製品の販売増に加え、ユーロ高の進行がプラスに作用し、
売上総利益率が上昇(前年同期比 +5.7pt)
前期抑制した広告宣伝費等の営業活動費用が増加し、販売費及び一般管理費は増加
営業利益は40.3億円(同 +38.6億円)と前年同期を上回る

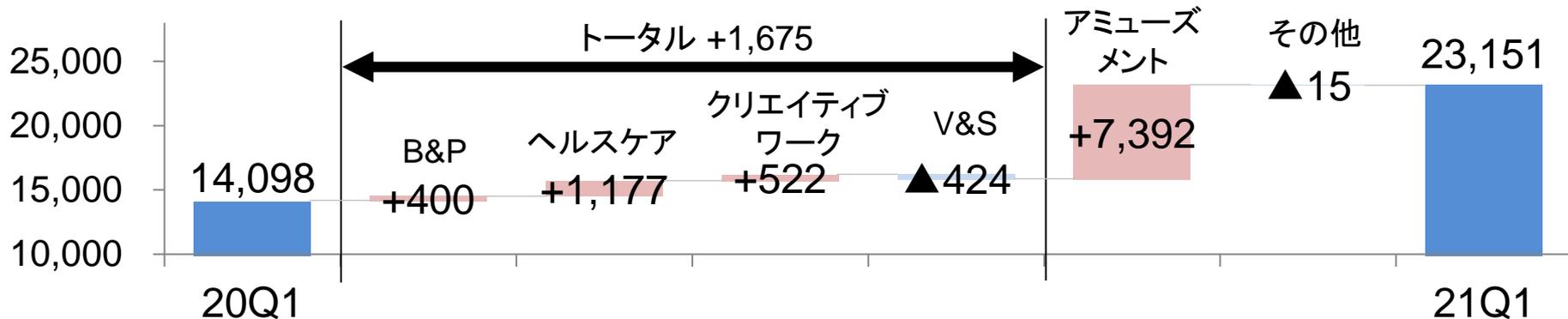
連結損益計算書

(百万円)

	20Q1	21Q1	前年同期比
売上高	14,098	23,151	164.2%
売上総利益	4,613	8,890	192.7%
売上総利益率	32.7%	38.4%	+5.7pt
販売費及び一般管理費	4,441	4,850	109.2%
営業利益	171	4,039	2,355.3%
営業利益率	1.2%	17.4%	+16.2pt
経常利益	585	4,579	781.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	390	3,166	811.1%
為替レート(四半期平均):USD	107.63円	109.52円	+1.89円
為替レート(四半期平均):EUR	118.58円	131.94円	+13.36円

売上高増減要因

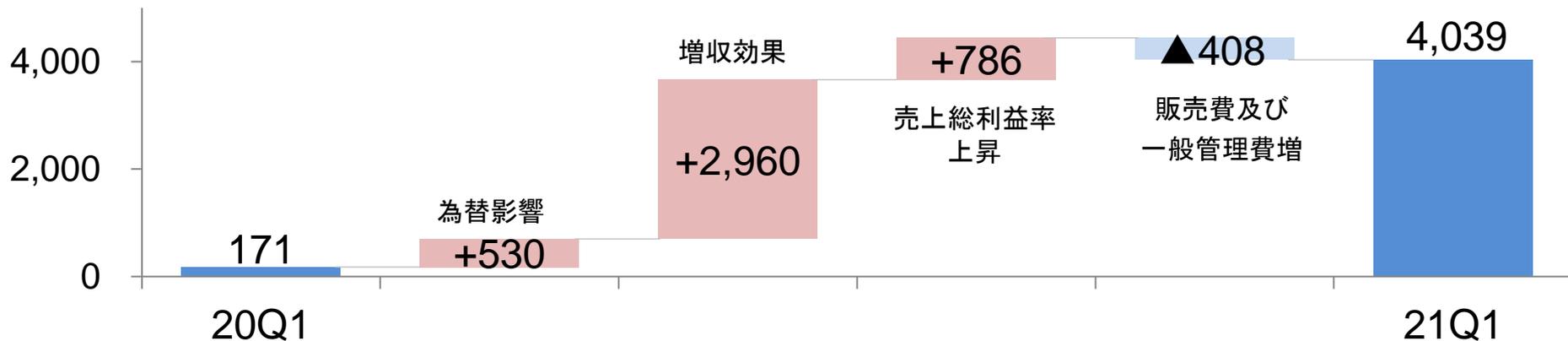
(百万円)



- B&P: IT投資需要を取込み、国内外ともに販売増。ウルトラワイド曲面モニターの販売が寄与
- ヘルスケア: 海外では、欧州での堅調な販売に加え、北米でも経済活動再開に伴い復調
国内では、COVID-19の影響で後ろ倒しとなっていた設備投資需要を取込み、回復基調
- クリエイティブワーク: 欧州好調、経済活動再開に伴い北米の映像制作分野向けの販売が復調
- V&S: 国内で、前年同期に好調であった顧客要求に対応したカスタマイズ製品の販売が一巡
- アミューズメント: 新規則機への入替えが進み、販売が大きく増加
- その他: アミューズメント用ソフトウェア受託開発の売上高が減少

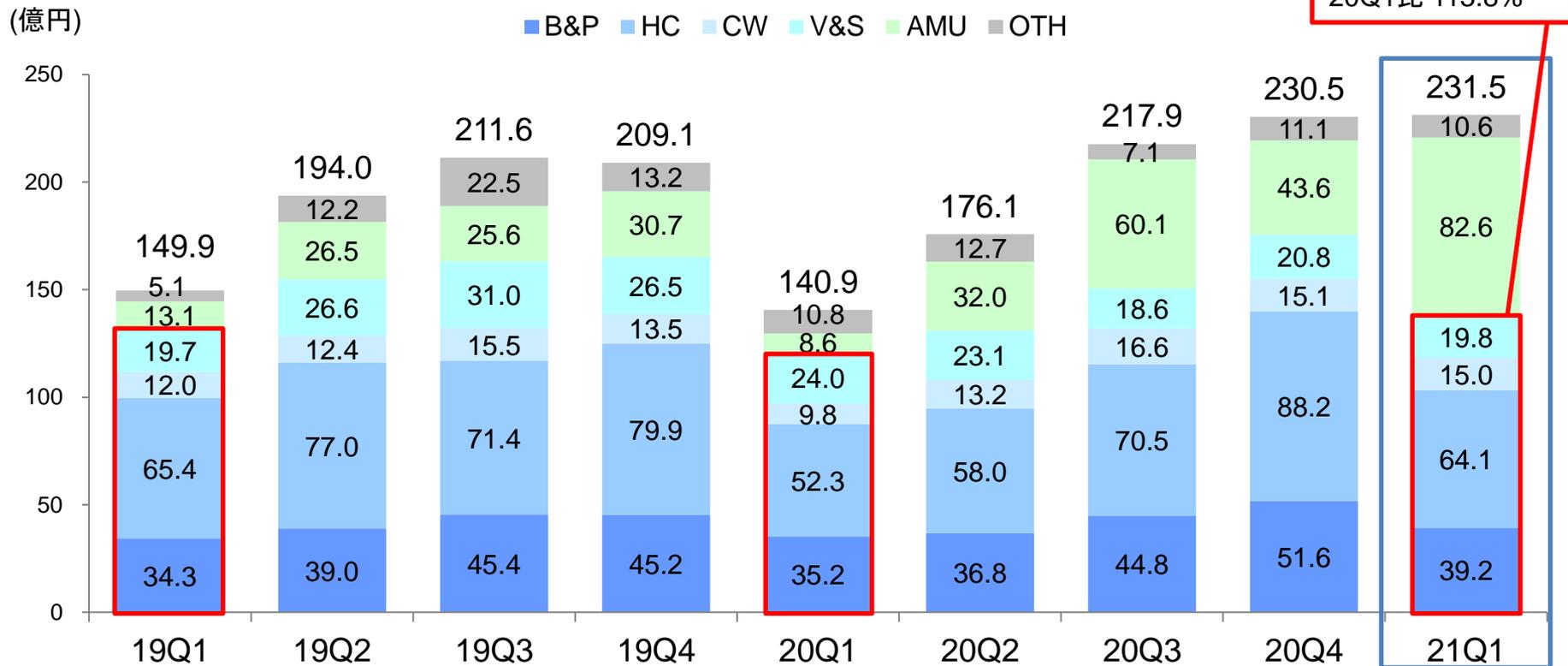
営業利益増減要因

(百万円)



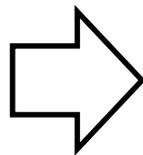
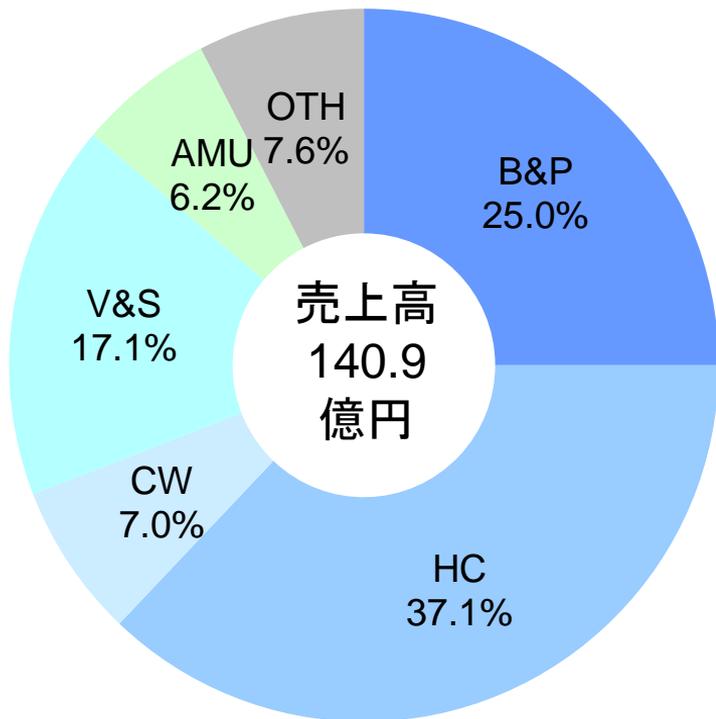
- 為替影響：円安ユーロ高で推移したことによる
- 増収影響：B&P・ヘルスケア・クリエイティブワーク堅調に加え、アミューズメントが大幅増収
- 売上総利益率の上昇：高付加価値製品の販売が増加
- 販売費及び一般管理費の増加：前期抑制した広告宣伝費等の営業活動費用の増加による

市場別売上高推移

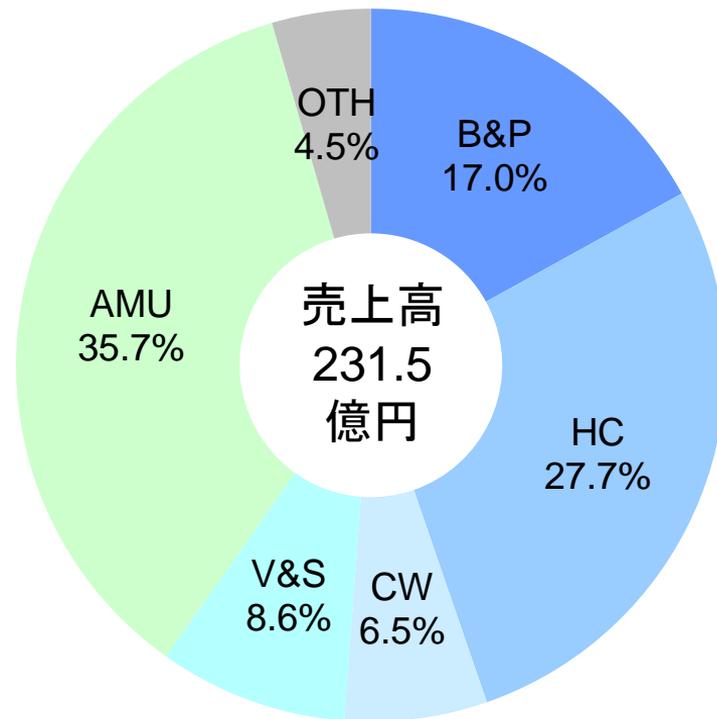


市場別売上高構成比

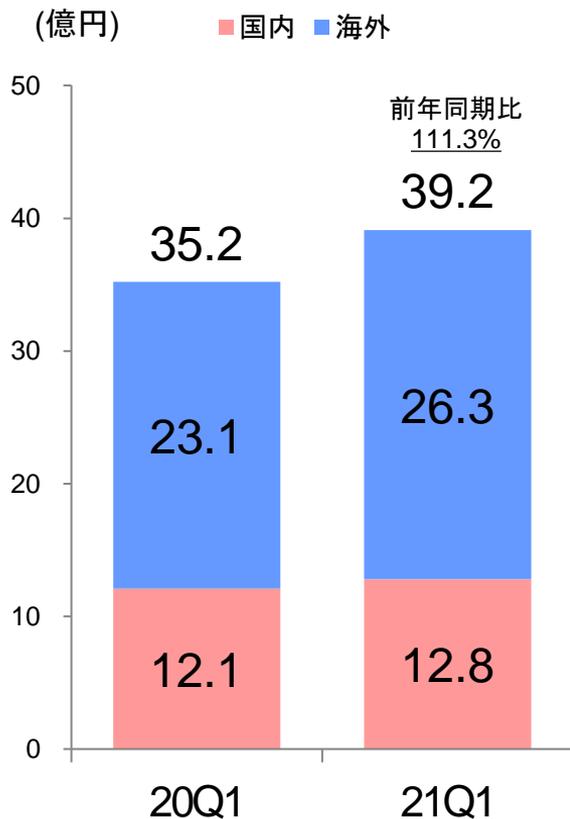
20Q1



21Q1



市場別売上高：B&P (Business & Plus)



海外

- 欧州では、高いIT投資ニーズが継続し、販売堅調
- ウルトラワイド曲面モニターの販売が貢献

国内

- 在宅勤務・サテライトオフィス向けの需要が一巡した一方で、法人の設備投資需要が回復基調、前年同期を上回る販売



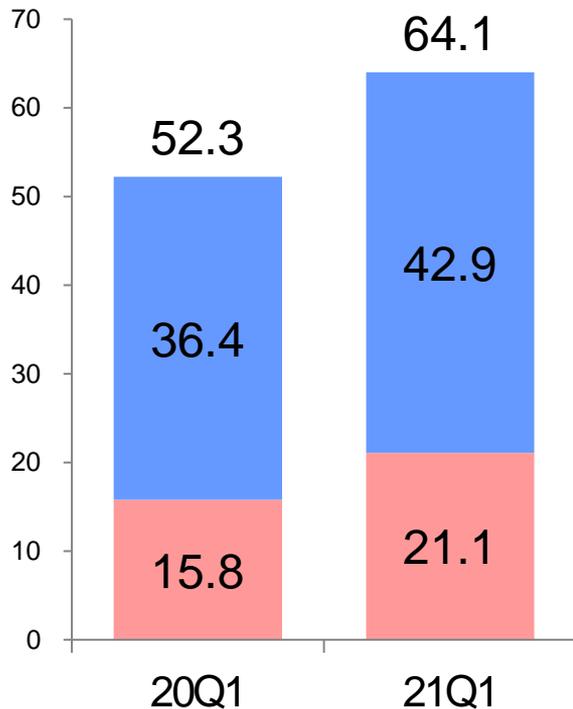
FlexScan EV3895

市場別売上高：ヘルスケア

(億円)

■ 国内 ■ 海外

前年同期比
122.5%



診断用途

- 国内外で、COVID-19の影響があるものの、販売は前年同期を上回る
- 海外では、欧州での安定した需要の継続に加え、北米でも経済活動再開に伴い販売復調
- 国内では、後ろ倒しとなっていた設備投資需要を取込み、販売増

手術室用途

- 国内・海外ともに販売は回復基調

内視鏡用途

- 中国・北米を中心に堅調に推移



RadiForce® RX370

市場別売上高:クリエイティブワーク

(億円)

■ 国内 ■ 海外



海外

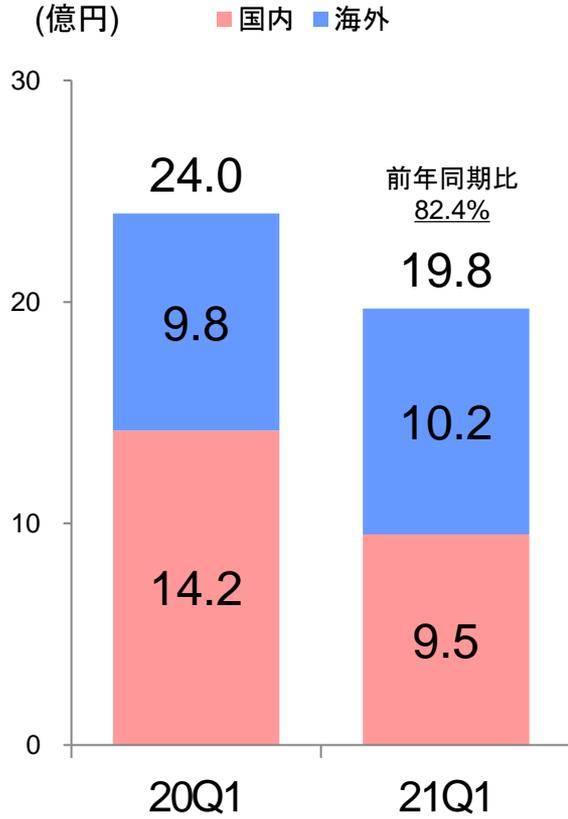
- 前年同期にCOVID-19の影響を受けた映像制作分野向けの販売が北米を中心に回復基調
- 前期リリースしたCSシリーズの販売が引き続き好調

国内

- ゲームクリエイター向けのテレワーク需要が一巡し、販売減少



市場別売上高：V&S (Vertical & Specific)



航空管制用途

- 中国・中東向けの販売が堅調

船舶用途

- 国内での販売が減少

セキュリティ・監視用途

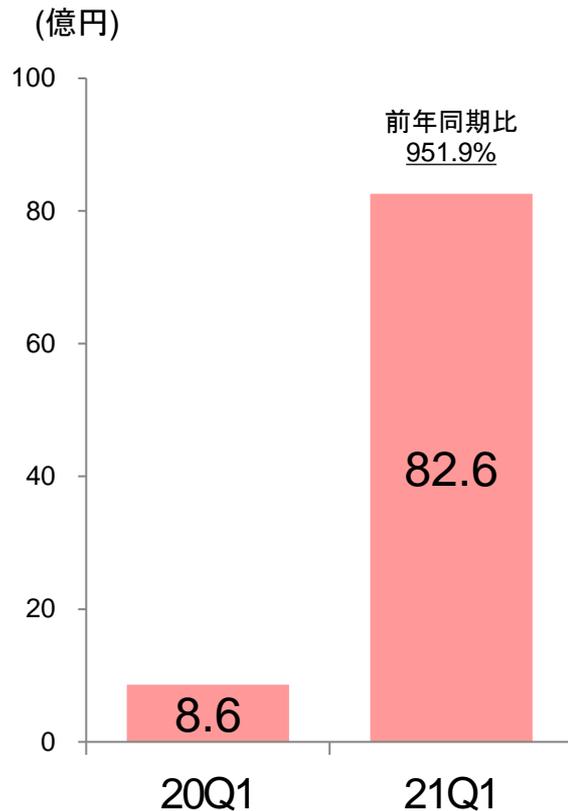
- 海外の販売が持ち直し

その他

- 国内では、顧客要求に対応したカスタマイズ製品の販売が一巡
- 海外では、COVID-19の影響が継続し、自動車産業を始めとした各種産業向けの販売が低調



市場別売上高：アミューズメント



- 遊技人口の減少や規則改正の影響により、厳しい市場環境が継続
- 2018年2月施行の規則改正を受け、旧規則機は2022年1月末までに撤去される予定
- 21Q1では新規則機への入替えが進んだことに加え、前年同期に緊急事態宣言下での店舗休業等の影響を受け販売が減少した影響が重なり、大幅増収



©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

連結貸借対照表

(百万円)

	21年3月末	21年6月末	増減
流動資産	71,506	76,646	+5,139
現預金	9,382	10,815	+1,432
売掛金等 ※	19,412	23,735	+4,322
棚卸資産	31,247	29,025	▲2,221
有形固定資産	18,858	18,550	▲307
無形固定資産	2,430	2,346	▲84
投資その他の資産	57,266	55,828	▲1,437
資産合計	150,061	153,371	+3,309
流動負債	17,929	20,556	+2,626
固定負債	17,679	17,251	▲428
純資産	114,453	115,563	+1,110
負債純資産合計	150,061	153,371	+3,309

「収益認識に関する会計基準」

(企業会計基準第29号 2020年3月31日)を当期首より適用

主な影響

アミューズメント用ソフトウェア受託開発について、前期末まで仕掛品(左表:棚卸資産)に計上していた顧客検収前のソフトウェア開発原価を当期首より契約資産(左表:売掛金等)にて計上(当受託開発に係る仕掛品前期末金額: 3,291百万円)

流動負債

アミューズメントの需要増への対応のため材料仕入に係る買掛金が増加

※受取手形、売掛金、契約資産及び電子記録債権

1.2022年3月期第1四半期決算

2.業績の見通し / 事業上のトピック

3.参考資料

2022年3月期 業績の見通し

(百万円)

	20F	21F計画	前期比
売上高	76,565	82,200	107.4%
売上総利益	26,551	28,900	108.8%
売上総利益率	34.7%	35.2%	+0.5pt
販売費及び一般管理費	18,616	19,800	106.4%
営業利益	7,935	9,100	114.7%
営業利益率	10.4%	11.1%	+0.7pt
経常利益	8,814	9,800	111.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,155	6,900	112.1%
為替レート(年平均):USD	106.10円	110.00円	+3.90円
為替レート(年平均):EUR	123.76円	128.00円	+4.24円
ROA	6.4%	-	
ROE	5.9%	-	

2021年5月11日公表値
から変更なし

□ 前回発表時より変更なし

トピック①

気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言に賛同

- 気候変動に対する国際的な視点での取組みとその情報開示をさらに進めるため、2021年5月、**TCFD(*)提言への賛同**を表明

賛同企業や金融機関が議論する場であるTCFDコンソーシアムにも加盟

(*) G20の要請を受け、気候関連の情報開示及び金融機関の対応を検討するため、FSB(金融安定理事会)が設立。企業等に対し、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標について、気候変動関連リスク、及び機会に関する開示を推奨。

- 当社では、2021年6月より、**サステナビリティの推進に向けた新体制**を構築

- サステナビリティ委員会(委員長:社長、委員:全執行役員、グループ会社社長含む)を設置し、サステナビリティ方針・目標・施策(事業価値の創造)を立案、進捗管理
- 経営会議にて、各方針・目標・施策を確認、審議

➡ 持続可能な社会の実現に向け、より一層の貢献を目指す

トピック②

導入事例：航空管制用途向け 中国民用航空局・青島の航空管制所

中国の民間航空の往来増加に伴い、高精度での航空交通管理が求められ、モニターについても表示の要として厳しく評価されるように

青島の航空管制所に400台以上のEIZOモニター導入

- 管制室用メインモニター(2K x 2K)
2年間の検証・評価を経て、約100台導入
性能(耐久性・色再現性)及びサポート体制が評価を受ける
- 管制塔用モニター(24インチ)
昼夜で周囲の明るさが大きく変化する管制塔でも、
快適な明るさに調整でき、高い視認性を維持
- サブモニター(FlexScan) 300台以上導入



高品質・高性能の製品・サービスと幅広い製品ラインナップにより、
全世界市場シェアNo.1(※)のポジションを圧倒的なものに

※2021年4月時点、当社調べ

1.2022年3月期第1四半期決算

2.業績の見通し / 事業上のトピック

3.参考資料

市場別売上高推移 B&P / ヘルスケア

(億円)

B&P



ヘルスケア



市場別売上高推移 クリエイティブワーク / V&S

(億円)

クリエイティブワーク



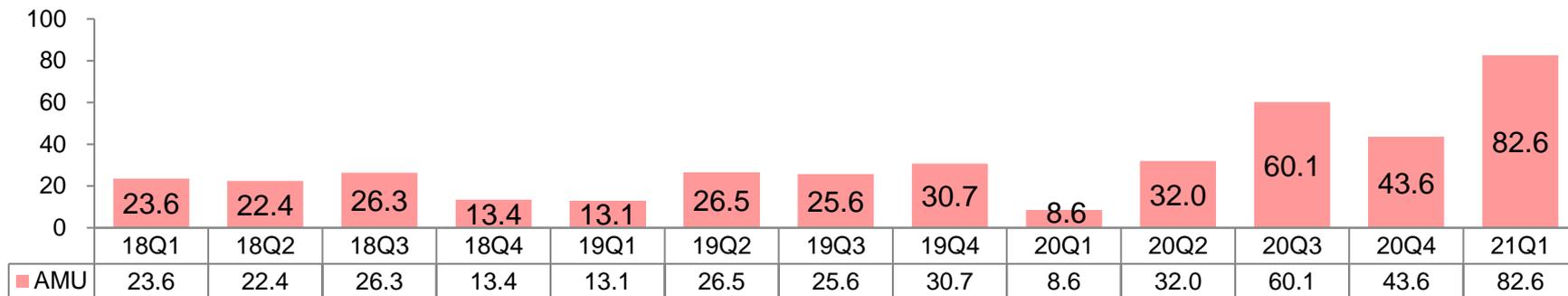
V&S



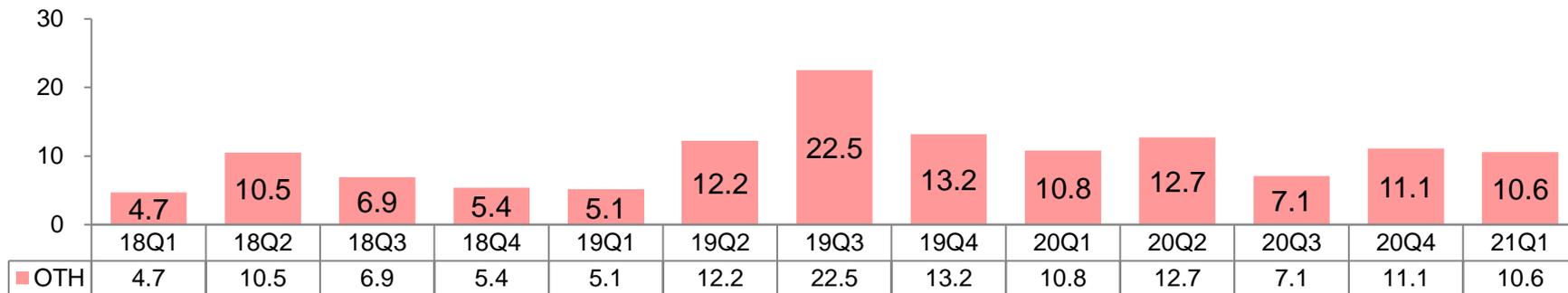
市場別売上高推移 アミューズメント / その他

(億円)

アミューズメント

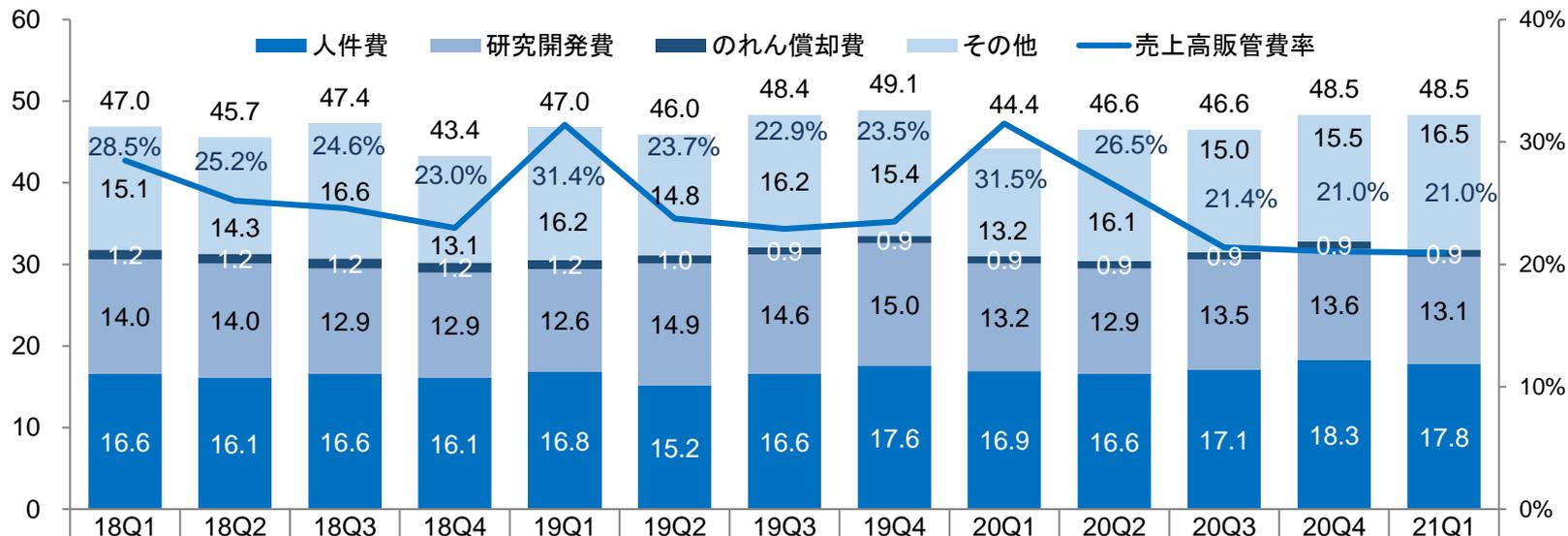


その他



販売費及び一般管理費推移

(億円)



	18Q1	18Q2	18Q3	18Q4	19Q1	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1
計	47.0	45.7	47.4	43.4	47.0	46.0	48.4	49.1	44.4	46.6	46.6	48.5	48.5
その他	15.1	14.3	16.6	13.1	16.2	14.8	16.2	15.4	13.2	16.1	15.0	15.5	16.5
のれん償却費	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
研究開発費	14.0	14.0	12.9	12.9	12.6	14.9	14.6	15.0	13.2	12.9	13.5	13.6	13.1
人件費	16.6	16.1	16.6	16.1	16.8	15.2	16.6	17.6	16.9	16.6	17.1	18.3	17.8
売上高販管費率	28.5%	25.2%	24.6%	23.0%	31.4%	23.7%	22.9%	23.5%	31.5%	26.5%	21.4%	21.0%	21.0%



Visit us online
www.eizo.co.jp